

消 防 の 沿 革

年	ポンプ車の変遷	美 幌 町	津 別 町	
大 2	腕用ポンプ 消火器具代 時	私設消防組誕生（7.29）		
3		公認許可（6.10） 公設消防組発足（8.1）		
4		美幌村設置（4.1）	火防組合設立	
5		蒸気ポンプ（馬引）購入	私設消防組誕生	
7			腕用ポンプ購入	
8		蒸気ポンプ（馬引）購入	美幌村より分村、津別村設置（4.1）	
9			公設津別消防組に改組（6.15）	
12		ガソリン 蒸気ポンプ代 時	ガソリンポンプ（馬引）2台購入	
15				私設本岐消防組誕生（10.9）
昭 2			公設本岐消防組	
3	ガソリンポンプ（馬引）購入		私設活汲消防組誕生（4.5）	
5			公設相生消防組	
8	ポンプ自動車購入（4月） （常備運転員配置1名）		津別消防組に金馬簾下賜 消防番屋新設124.6㎡	
11	ポンプ自動車購入（7月） （常備運転員配置1名）			
12	ポンプ自動車代 時		北海道長官より金馬簾授与（5.8）	V8フォード普通ポンプ自動車購入 公設活汲消防組
14		美幌警防団に改組（4.1）	各消防組を統合し警防団に改組（4.1）	
17		ポンプ自動車購入（常備運転員配置） 警防団本部庁舎完成（西1北2）（9月）		
18		常備部設置（12.1） 常備部長以下13名	女子警防団組織誕生	
20		ポンプ自動車購入（8.20）（S17年製）		
21			町制施行（9.10）	
22		美幌町消防団に改組（5.1）	消防団に改組	
23		消防組織法の施行 昭和23年3月7日 町制施行（4.1）	「自治体消防発足」	
24		消防本部・署設置（7.5） 消防法に基づく業務開始（7.9）	消防本部設置（9.29） 水槽付ポンプ自動車購入	
25		ポンプ自動車 タンク自動車代 時	水槽付ポンプ自動車購入（9月）	
27			北見地方支部連合演習（7.8） 水槽付ポンプ自動車購入（9月）	水槽付ポンプ自動車購入
28			日消より竿頭授受賞（2.6） 消防庁舎竣工移転（西1北4）（12.1）	小型動力ポンプ購入
30			日消より竿頭授受賞（2.11） 新町分遣所庁舎新築完成（9.30）	双葉監視所設置 消防無線機設置
31			ポンプ自動車購入（7.16）	
32	北見地方支部消防連合演習挙（9.6）		タンク車購入 消防庁舎新築	

年	ポンプ車の変遷	美 幌 町	津 別 町
昭 33	ポンプ自動車 タンク自動車 時 代	BFCより表彰旗受賞(国消)(4.26)	小型動力ポンプ購入
35		広報宣伝車購入(8月)	
36		網走信用金庫よりポンプ自動車寄贈 (9.16)	
38		日消より表彰旗(2.6) ポンプ自動車購入(10.26)	小型動力ポンプ購入
39		消防本部・署設置政令指定(2.1)	
40		北見地方支部消防連合演習举行(7.11)(美幌町) 美幌地区危険物安全協会発令式開催(美幌町・津別町・女満別町)(11.29)	
41		広報宣伝車購入(10.11) 消防無線機設置	ポンプ自動車購入 日消より竿頭授受賞
42			超短波無線機設置 北海道知事より竿頭授受賞
43		水槽付ポンプ自動車購入(10.3)	北見信用金庫より準化学車寄贈
44		損保協会よりポンプ自動車寄贈(6.3) 全道消防署長会議開催(8.22)	広報車購入 小型無線機購入 北海道知事より表彰旗受章 小型ポンプ自動車購入
45		水槽付ポンプ自動車購入(9.1)	損保協会よりポンプ自動車寄贈
46		三共後藤建設(株)より救急車寄贈(3.30) 救急業務開始(5.20) 自治省令により救急業務政令指定(6.1)	救急業務開始(任意) 林野火災工作車購入(ウニモグ) 超短波無線購入 小型動力ポンプ購入

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
昭 46	3	組合消防の沿革 美幌・津別消防事務組合（10月11日知事の認可）12月1日発足 構成町：美幌町・津別町		
	10	組合議員構成 美幌町5名・津別町5名 職員1名	美幌・津別消防事務組合 美幌消防署・美幌消防団となる 職員30名・団員82名	美幌・津別消防事務組合 津別消防署・津別消防団となる 職員12名・団員174名
	12	業務開始（12月1日）	業務開始（12月1日）	業務開始（12月1日）
47	4	北見地区消防組合留辺蘂町・ 網走地区消防組合・釧路西部 消防組合(阿寒町)との消防 相互応援協定施行 職員2名（1名増員）	職員31名（2名採用） 北見分会連合消防演習举行 (7. 2)	政令指定を受けて津別消防署 発足 定員25名（4. 1） 救急業務政令指定
	10		ポンプ自動車更新（消防団） (10. 10)	津別消防庁舎落成995.561㎡
48	3			津別消防署位置の改正 「津別町字幸町41番地」を 「津別町字新町1番地」に
	4	職員3名（1名増員）	職員32名（2名採用）	職員16名（3名採用）
	8		美幌ライオンズクラブより 司令車寄贈（8. 30）	
49	4		職員34名（2名採用）	職員18名（2名採用）
	9	消防本部設置位置の改正 「美幌町字西1条北4丁目1 番地」を「美幌町字栄町1丁 目4番地」に（9. 20）	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 購入（消防団）（9. 5） 美幌消防署設置位置の改正 「美幌町字西1条北4丁目1 番地」を「美幌町字栄町1丁 目4番地」に（9. 20）	
	10	消防本部・美幌消防署庁舎落成1,591.396㎡落成式（10. 15）		
50	3			国安木材よりタンク車寄贈 水槽付消防自動車購入 （消防署・消防団）
	4	消防本部組織改正（4. 1） 2課制実施(庶務課・消防課) 職員5名 釧路西部消防組合と消防相互 応援協定締結（4. 1）	消防署組織改正（4. 1） 次長制実施 職員34名（2名採用）	消防署組織改正 職員20名（3名採用）
	8			全国共済農業組合連合会より 救急車2B型寄贈
	9		美幌・津別・女満別三町連合 消防演習举行（9. 14）	
51	2		網走信用金庫より司令車寄贈 （消防署）（2. 3）	

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
昭 5 1	4		職員 3 5 名 (2 名採用)	次長制実施 職員 2 2 名 (3 名採用)
	1 0		消防ポンプ自動車購入 (消防団) (1 0 . 2 0) 損保協会より救急車贈与 (消防署) (1 0 . 2 9)	本岐分遣所開設
	1 2			佐藤林業より指令車寄贈 (消防署)
5 2	4	職員 6 名 (1 名増員)	職員 3 6 名 (2 名採用)	職員 2 4 名 (3 名採用)
	8			相生分遣所開設
	1 0			美幌・津別・女満別三町連合 演習実施
5 3	4		職員 3 8 名 (3 名採用)	活汲(第2分団)詰所業務開始
	6			北見地方分会連合演習実施
	7			小型動力ポンプ購入(消防団)
	9		美幌・津別・女満別三町連合 演習実施 (9 . 2 3)	
	1 0		消防ポンプ自動車購入 (消防団) (1 0 . 2 3)	水槽付消防ポンプ自動車購入 (消防署)
	1 1		小型動力ポンプ購入 (消防団) (1 1 . 8)	
5 4	4	職員 7 名 (1 名増員)	職員 3 9 名 (3 名採用)	消防団定数改正 「 1 7 4 名」を「 1 5 0 名」に
	6		北見地方分会連合消防演習 実施(6 . 2 4)	
5 5	4		職員 4 1 名 (2 名採用) 釧路北部消防事務組合と救急 業務相互応援協定締結(4 . 1)	職員 2 5 名 (1 名採用)
	9		小型動力ポンプ付水槽車購入 (消防署) (9 . 1 8) 美幌町婦人防火クラブ設立 (9 . 2 0)	津別町少年消防クラブ設立 美幌・津別・女満別三町連合 演習実施
5 6	1			消防バス購入
	4		職員 4 2 名 (4 名採用)	職員 2 4 名 (1 名採用)
	7		北海生コンクリート工業(株) より広報指導車寄贈(消防署) (7 . 4) 北海道消防操法訓練大会出場 (消防団) ポンプ車の部 (7 . 2 9)	
	9			消防ポンプ自動車購入(消防団)
	1 0		美幌・津別・女満別三町連合 演習実施 (1 0 . 1 1)	
5 7	2		桒漆原タイヤ商会より救急車(2 B 型) 寄贈(消防署) (2 . 1 6)	
	4		職員 4 3 名 (2 名採用)	
	1 0		小型動力ポンプ積載車購入 (消防署) (1 0 . 1 5)	職員 2 4 名 (2 名採用)
5 8	4		職員 4 4 名 (3 名採用)	

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
昭 5 8	7			北海道消防操法訓練大会出場 (消防団)小型動力ポンプの部
	8			消防ポンプ自動車購入(消防団)
	1 1		水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 購入(消防署)(1 1. 1 1)	
5 9	4		職員 4 5 名 (2 名採用) 岡本団長網走地方支部北見分 会長に就任(4. 1 7) 岡本団長網走地方支部副会長 に就任 (4. 2 7)	
	5		中川寿清氏より広報車寄贈 (消防署) (5. 4)	指令車購入 (消防署)
	6			北見地方分会連合消防演習実施
6 0	4		職員 4 6 名 (4 名採用)	
	6	危険物安全協会創立 2 0 周年 式典	危険物安全協会より単車贈与 (6. 1 0) 北見地方分会連合消防演習 実施 (6. 3 0)	危険物安全協会より単車贈与
	8			消防ポンプ自動車購入(消防団)
	1 2		消防署第 2 車庫落成 (1 2. 1 6)	
6 1	4		職員 4 7 名 (1 名採用)	
	1 0		日本損害保険協会より水槽付 消防ポンプ自動車 I - A 型 寄贈(1 0. 1) 梯子付消防ポンプ自動車 (14m級)購入 (1 0. 1 5)	
6 2	3			日本損害保険協会より救急車 2 B 型寄贈
	4		美幌町開基100年仮装防火パ レード実施 (4. 1 9)	
	7		網走支庁管内水防工法訓練 実施 (7. 3 0)	
6 3	8	池北三町行政事務組合・釧路 北部消防事務組合と消防相互 応援協定締結 (8. 1)		
平 元	1	昭和から平成に元号改正 (1 月 7 日)		
	5			職員 3 名津別町へ出向
2	3		美幌防火協会創立40周年式典 (3. 1 1)	第 3 次津別町総合計画策定 (津別町消防計画) 津別町 議会議決
	8		救急車 (2 B 型) 購入 (消防署) (8. 9)	
	9		婦人防火クラブ創立10周年記 年式典 (9. 1 8)	有線遠隔サイレン吹鳴装置 完工
	1 0			消防団定数改正 「 1 5 0 名 」 を 「 1 3 0 名 」 に
3	2	北海道広域消防相互応援協定 締結 (2. 1 3)		

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
平 3	3	全ての消防相互応援協定を 廃止 (3 . 3 1)		
	美幌・津別広域事務組合に名称変更 (4 月 1 日)			
	4	組合議員構成 美幌町 6 名・津別町 6 名 北海道広域消防相互応援協定 施行 (4 . 1)		
	1 0		機構改革 次長廃止 (1 0 . 7) 2 課制とする (警防課・管理 課)	
	1 1		宮崎義治氏より放送設備一式 寄贈 (1 1 . 2 5)	
4	4			役場職員 1 名復帰 (4 . 1)
	6			北見分会連合演習実施
	7		救助資機材 (ルーカス) 購入 (7 . 2 7)	
	9			広報車購入
5	3		消防緊急通信指令施設 導入 (3 . 9)	
	6		北見分会連合演習実施 (6 . 2 7)	
	7			女性消防団員採用 6 名
	8			機構改革 3 係制とする
	9		美幌ライオンズクラブより 司令車寄贈 (9 . 2 5)	
	1 1		自治体消防45周年記念大会 「びほろスターダストカーニ バル」の特別出演 (東京ドーム) (1 1 . 1 8) 美幌防火協会より CPR 訓練 用資機材一式寄贈 (1 1 . 2 7)	
6	2			小型動力ポンプ付水槽車購入
	4		消防団定数改正 (4 . 1) 「 8 2 名 」を「 9 2 名 」に	
	6		女性消防団員採用 1 0 名 (6 . 1 6)	
	7	応急手当指導員認定書交付 (7 . 1) 美幌消防署 1 0 名 津別消防署 6 名 北海道広域消防相互応援協定 の改正締結 (7 . 2 5)		
	8	北海道広域消防相互応援協定 の改正施行 (8 . 1)		
7	2		消防ポンプ自動車 CD - 1 型 購入 (消防団) (2 . 2 8)	

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
平 7	3		北海生コンクリート工業(株)より広報車寄贈(3. 27)	日本損害保険協会より水槽付ポンプ自動車寄贈(消防団)
	4	緊急消防援助隊編成 火災啓蒙用ビデオプロジェクター一式購入		職員1名役場へ出向(4. 1)
	6	危険物安全協会創立30周年 式典(6. 2)	危険物安全協会よりCPR実習用資機材一式寄贈(6. 2)	危険物安全協会よりCPR実習用資機材一式寄贈
	7		小型動力ポンプ購入(闘龍号積載用)(7. 20)	
	8		空気充填庫設置(8. 7)	
	10		朝鳥光代氏より100万円寄附(10. 17)	
	11		美幌町防火管理連絡協議会30周年記念式典(11. 10)	
8	1		朝鳥光代氏の寄附金等で乗用車(消防バン)購入(1. 6)	
	2			水槽付ポンプ自動車水II型購入(消防団)
	4		職員1名採用 高杉政明氏よりミニ白・杵寄贈(4. 21)	職員1名採用
	6		第一防災(株)より自動火災報知設備パネル模型寄贈(6. 4) 美幌町防火管理連絡協議会より煙発生装置寄贈(6. 18)	
	11		消防ポンプ自動車CD-I型購入(消防団)(11. 12)	
9	3		高規格救急自動車購入(札消型)(3. 4)	
	6			指令車(救急予備車)購入
	10		美幌町開基110年式典(10. 12)	
	11			林野火災工作車(ウニモグ)購入(消防署)
10	1	津別消防署から消防本部へ人事異動実施(1. 1)		職員1名採用(救急救命士)
	3	自治体消防発足50周年記念式典(日本武道館)(3. 7)		
	4			消防団本団機構改革 本部付部長廃止 副団長2名・分団長制実施
	8		救急救命士業務開始(8. 1)	
	10		消防ポンプ自動車CD-I型購入(消防団)(10. 12)	高規格救急自動車購入
	11		八十島寛治氏より50万円寄附(11. 18)	本岐分団詰所落成

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
平 1 1	4			救急救命士業務開始
	5		朝鳥純一氏より100万円寄附 (5. 31)	
	6		職員1名採用 (救急救命士)	北見分会連合消防演習実施
	8		朝鳥純一氏の寄付金で広報車 購入 (8. 27)	
	9	女満別空港周辺消火救難活動 に関する協定締結 (9. 1)		
	11			消防ポンプ自動車CD-I型 購入 (消防団)
1 2	2	女満別空港緊急計画連絡 協議会発足 (2. 24)		
	5		防火協会創立50周年 (5. 14)	
	6		職員2名採用 (救急救命士)	
	7			小型動力ポンプ購入(消防団)
	8		緊急通報システム運用開始 (8. 1)	
	9		婦人防火クラブ創立20周年 式典 (9. 20)	
	10		全国共済農業協同組合連合会 北海道支部より救急車 (2B 型) 寄贈 (10. 10)	
	11			消防バス購入
1 3	1		美幌町職員普通救命講習実施	
	3	組合議員構成 美幌町4名・津別町4名		
	4		機構改革5課制 4分団制に改組 (消防団) 北海道消防学校へ職員派遣 (1名) 美幌町への職員研修派遣 (1名) (4. 1) 元副団長竹山弘實氏より スチール書庫(3台)寄贈 (4. 2) 元防火協会副会長高橋栄孝氏 よりスチール書庫(1台)寄贈 (4. 18)	
	6		オホーツク水防公開演習訓練 参加 (航空公園にて開催) (6. 16)	オホーツク水防公開演習参加
	7		北見分会連合消防演習実施 (7. 1)	
	12		消防ポンプ自動車CD-II型 購入(消防団) (12. 10) 岡田宏将氏より10万円寄附 (12. 12)	

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
平 1 4	1	救急振興財団よりCPR訓練用シミュレーター(成人・乳幼児用)寄贈(1.15)		
	2	総務省消防庁よりテロ対策用防毒マスク(6ヶ)貸与		
	3		生化学防護服2着購入(3.22) 北海道消防学校派遣職員(1名)及び美幌町への研修派遣職員の復帰(3.31)	
	4		機構改革3課制施行(実施)(4.1)	
	6	北海道広域消防相互応援協定の改正締結(6.25)		
	7	北海道広域消防相互応援協定の改正施行(7.1)		広報車購入
	9		職員1名採用 第1回防災リーダー研修実施(59名)(9.1)	
	11	網走地方道路連絡協議会設立(11.9)		
	12			水槽付消防ポンプ自動車水II型購入(消防署)
1 5	4		火災多発非常事態宣言(4.18)	
	7		北海道消防操法訓練大会出場(消防団)ポンプ車の部準優勝(7.24)	北海道消防操法訓練大会出場(消防団)ポンプ車の部
	8		当直隊3部制施行(実施)	
	11		宮崎ユキ子氏より消防防災活動用広報車寄附(11.19)	
	12		新町サイレン塔を稲美に移設 南町サイレン塔を南5丁目に移設 庁舎サイレン吹鳴力増強(5.5kW→7.5kW)(12.15)	充電式油圧救助器具購入
1 6	4		消防団組織改革 団本部設置(本部長・副本部長)(4.1)	
1 7	4		田中医院理事長よりAED(自動体外式除細動器)を寄贈(3.29)	
	7		防火協会進藤会長より水難救助ボート(紅屋号)を寄贈(7.11)	
1 8	4		職員2名採用(内1名救急救命士)	
	6			北見分会連合消防演習実施
	10			自動体外式除細動器購入 消防ポンプ自動車CD-I型購入(消防団)

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
平 19	2		水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 購入 (消防署) (1. 30)	
	3		消防庁長官より竿頭授受章 (3. 2)	
	5			救急救命士1名採用
	6		北見分会連合消防演習実施 (6. 17)	
	7			小型動力ポンプ購入(消防団)
	8			消防自動車(10t水槽積載 用シャーシ)購入(消防団)
20	3			消防庁長官より竿頭授受章
	4	機構改革(4. 1) グループ制施行(実施)	救急救命士1名採用 グループ制施行(実施) (4. 1)	救急救命士1名採用
	5		救急救命士1名採用	救急救命士1名採用
	9			高度救命処置医療用資機材 購入(新規購入高規格救急 車積載分)
	10		津別署より高規格救急自動車 (H10購入)を美幌署へ移管 (10. 1)	全国共済農業協同組合連合会 より高規格救急自動車寄贈 消防ポンプ自動車CD-I型 購入(消防団)
	11		高規格救急自動車購入 (消防署)(11. 6)	
	12			高度救命処置訓練用シミュ レーター購入
21	4	消防団協力事業所表示制度 運用開始(4. 2)	消防団組織改革(4. 1) 副団長2名・団本部分団長制	機構改革 グループ制・当直隊3部制 施行(実施)
	5		救急救命士1名採用	
	12	高機能消防指令システム導入 (12. 15)	(緊急通信指令業務の一元化及び部隊の共同運用開始) (12. 15)	
22	2		水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 購入(消防署)(2. 2) 宗教法人大和山美幌支部より 広報車寄贈(2. 20)	
	4		防火協会設立60周年記念式典 (4. 10)	
	5		救急救命士1名採用	
23	1		婦人防火クラブ創立30周年 式典(1. 30)	
	4	3月11日発生 of 東日本大震災に よる緊急消防援助隊派遣 (宮城県石巻市へ第10次派遣救急隊2名)(4. 13~4. 19) (" 第13次派遣消火隊5名)(4. 25~5. 1)	消防団分団再編(4. 1) (4分団制から3分団制)	救急救命士1名採用

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)	
平 2 3	5		救急救命士 2 名採用	救急救命士 1 名採用	
	6			北見分会連合消防演習実施	
	7		救急救命士 1 名採用		
2 4	2		美幌消防 1 0 0 年記念事業 実行委員会設立 (2 . 6)		
	3			第 4 分団 解団	
	4			消防団分団 3 分団制に再編 (第 3 ・ 4 分団統合) 消防団設置条例の改定 (消防団員定数 1 1 5 名)	
	7		小型動力ポンプ購入 (水槽車 車載用) (7 . 8)		
2 5	2			広報車 (ワゴン車) 購入	
	3		カーエージェントナカムラ 中村友哉氏より業務車寄贈 (3 . 2 9)	広報車 (軽トラック) 購入	
	4	消防救急デジタル無線運用開始 (4 . 1)			
			美幌消防 100 年記念碑除幕式 (美幌消防団が消防庁舎玄関 横に建立) (4 . 2 1)	職員 2 名採用 再任用職員 3 名採用	
	5		救急救命士 1 名採用 朝鳥純一氏より特定小電力携 帯無線機 18 台 ・ 放送設備一式 寄贈 (5 . 2 9)		
	6		漆原幸雄氏より会議用テー ブル 30 台寄贈 (6 . 1 1) オホーツク水防公開演習訓練 参加 (6 . 2 2)	オホーツク水防公開演習訓練 参加	
	7		北見分会連合消防演習実施 (7 . 7) 美幌消防 100 年記念式典 (7 . 7)		
	9		美幌町役場よりワゴン車を移 管し指揮車に整備 (9 . 2 0)		
	1 0	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練 (消火隊 5 名) (苫小牧市) (1 0 . 1 1 ~ 1 2)			
	1 2		道路雪害救助訓練 (1 2 . 4) 美幌消防 100 年記念誌「美幌 消防 100 年のあゆみ」発刊 (1 2 . 1 3)		
2 6	2		高規格救急自動車購入 (消防署) (2 . 2)		
	4		救急救命士 2 名採用	救急救命士 1 名採用	
	6			緊急通報システム運用開始	
2 7	3		高所活動車購入 (3 . 6)		
	4		救急救命士 2 名採用		

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
平 27	7	美幌地区危険物安全協会創立 50周年記念式典 (7. 10)	美幌地区危険物安全協会 心肺蘇生法訓練人形寄贈 (7. 10)	美幌地区危険物安全協会 心肺蘇生法訓練人形寄贈 (7. 10)
	10	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練 (救急隊3名) (岩手県北上市) (10. 28~29)		
	11	美幌町防火管理連絡協議会 50周年記念式典 (11. 12)	美幌町防火管理連絡協議会 集会用テント寄贈 (11. 12)	津別消防団100年記念式典 (11. 29)
28	2		無人小型機 (ドローン) 購入 (消防署) (2. 1)	
	3			津別消防100年記念誌「津別 消防100年のあゆみ」発刊 (3. 31)
	5		救急救命士3名採用	救急救命士2名採用
	6			津別消防団100年記念事業 実行委員会 集会用テント寄贈 (6. 10)
	8		高規格救急自動車購入 (消防署) (10. 4)	
	11	通信指令施設構成機器更新 (11. 28)		
29	2			第2分団詰所落成 (2. 5)
	3	消防庁長官より表彰旗受章 (本部・津別) (3. 8)		
	4		救急救命士1名採用	救急救命士1名採用
			消防団設置条例の改定(女性部 班長1名から2名へ) (4. 1)	
	6		武山団長より消防団分団旗 寄贈 (6. 12) 集会用テント寄贈 (6. 15)	
	8		救助用エアマット更新 (消防署) (8. 8) 熱画像直視装置購入 (消防署) (8. 31)	
	9			広報車購入 (9. 29)
30	2			水槽付消防ポンプ自動車 水-I A型購入 (消防団) (2. 8)
	4		救急救命士2名採用	救急救命士3名採用
	7		北海道消防操法訓練大会出場 (消防団) ポンプ車の部優勝 (7. 20)	
	8		三連梯子 (チタン製) 更新 (8. 10) 武山団長より団旗寄贈 (8. 17)	

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)	
平 30	9			高度救命処置医療用資機材購入（新規購入高規格救急車積載分）（9. 8） 全国共済農業協同組合連合会より高規格救急自動車寄贈（9. 10）	
	10		全国消防操法大会出場（消防団）ポンプ車の部11位（10. 21）		
	12			相生地区サイレン吹鳴装置整備（12. 12）	
平 31	3		広報指導車・災害対応多目的車寄贈（3. 12） 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型購入（3. 28）	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅱ型購入（消防団）（3. 29）	
	4		救急救命士2名採用	救急救命士1名採用	
令 元	5	平成から令和に元号改正（5月1日）			
	6			北見分会連合消防演習実施（6. 23）	
	9	美幌消防庁舎改築工事 安全祈願祭実施（9. 2）			
	12			救急救命士1名採用	
令 2	3			津別消防庁舎新築工事着工（3. 4）	
	4		救急救命士2名採用	救急救命士1名採用	
			防火協会設立70周年（4. 1）		
	5		救急救命士2名採用		
	6	美幌消防庁舎（事務棟及び車庫棟の一部）仮使用開始（6. 24）			津別消防庁舎外構工事着工（6. 19）
		通信指令室移設・運用開始（6. 24）			
	7		株式会社 カーエージェント ナカムラ 中村友哉氏より 広報車寄贈（7. 15）	小型動力ポンプ購入（消防団）（7. 15）	
	9	旧美幌消防庁舎解体工事完了（9. 4）			
10		美幌防火協会設立70周年記念誌「あゆみ」発刊（10. 30）			